

報道関係者各位

2026年2月13日
株式会社ホテル鹿の湯

【定山溪 鹿の湯】開業129年の老舗宿が紡ぐ「記憶の香り」。定山溪の情景を映したお香「madobe」を2月14日に発売

1897年（明治30年）開業、定山溪で現在も営業を続ける宿として最も古い歴史を持つ「定山溪 鹿の湯」（所在地：北海道札幌市、代表取締役：金川 浩幸）は、札幌のお香セレクトショップ「kuyu」監修のもと、同店がオリジナルで展開するシリーズ「madobe（まどべ）」の新作として、定山溪の自然と宿の風格を映したお香を2026年2月14日（土）より販売開始いたします。



■129年の歴史が重なる、運命的な出会い

共に1897年に開業・創業し、129年の歴史を札幌の地で刻んできた「鹿の湯」と、仏具専門店「お仏壇のよねはら」がプロデュースする「kuyu」。奇しくも同じ年月を歩んできた両者が、札幌・定山溪の文化を次世代へ繋げたいという想いで共鳴しました。

今回のコラボレーションは、kuyuが自社ブランドとして展開する、北海道各地の情景を香りで届けるオリジナルシリーズ「madobe」の新たな物語です。老舗企業が培ってきた知見を掛け合わせ、定山溪の情景を香りに写し取り、日常の中でその息遣いを感じるような特別な香りへと昇華させています。

■到着と出発、二つの瞬間を彩る「香りのおもてなし」

当館ではロビーの香りに並々ならぬこだわりを持っており、滞在への期待感に包まれる到着時には老舗宿の風格を感じさせる凛とした香りを、そして新たな一日を華やかに彩る出発時には清々しい香りへと焚き分けを行っています。

定山溪をイメージしたこの瞬間ごとの空気感を、旅の余韻としてご自宅でも体験していただきたいという願いから、当館ならではの「宿らしさ」を封じ込めたオリジナルお香が完成いたしました。

■鹿の湯の物語を映す「madobe」二つの香り

厳選された白檀をベースに天然香料を調合し、定山溪の豊かな自然と宿の風格を上品な香りに仕上げております。

・時の香（紅梅色）

定山溪の大地を流れる時間をイメージしました。定山溪温泉を貫く豊平川の源流域を思わせる、大地の香りを含んだ深い広がり特徴です。老舗宿の風格を感じさせるように、溪流の流れの如く静かに深く広がります。

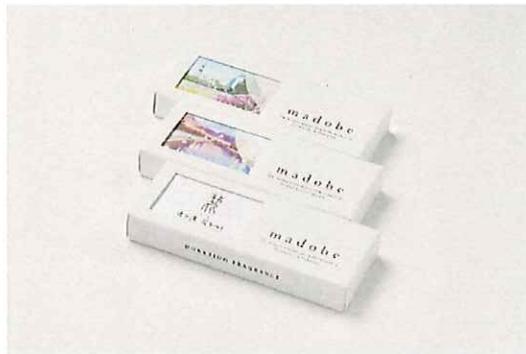
・命の香（利休色）

湯けむりの中に咲く命を表現しました。鹿の湯の“鹿”と花もみじの“花”をテーマに、それぞれの生命のたくましさと儂くも美しい瞬間が溶け合い、新たな一日を華やかに彩ります。

さらに館内売店では、今回のオリジナルお香に加え、kuyu が展開する札幌や小樽をイメージした香りもラインナップいたします。定山溪のみならず、北海道の旅の思い出を香りと共にお持ち帰りいただける特別なコーナーをご用意しております。



madobe 定山溪鹿の湯 オリジナルお香



madobe シリーズ（上から札幌・小樽・鹿の湯）

■商品概要

- ・商品名：madobe 定山溪鹿の湯 オリジナルお香（時の香・命の香）
- ・価格：1,600円（税込）
- ・内容量：お香2種 各10本・香立入
- ・発売日：2026年2月14日（土）
- ・特徴：スライド缶の蓋は香皿としてもお使いいただけます
- ・販売場所：定山溪 鹿の湯 1階売店（営業時間 7:30～10:00/16:30～21:00）

鹿の湯公式オンラインショップ

URL：<https://inquiry.talkappi.com/?f=shikanoyu&id=6fa78881f860f7c7>

■お香セレクトショップ「kuyu (クユ)」について

先人から受け継がれる日本の美しい香文化を日々の暮らしの中で気軽に楽しんでほしい。「kuyu」は、そんな想いから誕生した全国でも珍しいお香のセレクトショップです。

創業 129 年の歴史を紡ぐ仏具専門店「お仏壇のよねはら」が大切な方を想う心に寄り添う香りをお届けしてきた経験を活かし、厳選した多彩なお香アイテムをラインナップ。あなたの心と暮らしに寄り添う大切な香りが「kuyu」できっと見つかります。

- ・所在地：〒064-0804 北海道札幌市中央区南 4 条西 2 丁目 2
- ・TEL：011-511-5000
- ・公式サイト：<https://kuyukou.com/>
- ・運営企業：株式会社一ヨ米原仏具店

■定山溪鹿の湯について

札幌市中心部より車で約 50 分。国立公園の山々と豊平川を望むことができる、定山溪随一の老舗旅館。定山溪で唯一固有の名を持つ「名湯」を堪能できる大浴場には、男女で異なる形状のサウナと天然水の水風呂を完備し、さながら現代の湯治宿を思わせる滞在を提供しています。

- ・所在地：〒061-2303 北海道札幌市南区定山溪温泉西 3-32
- ・公式サイト：<https://shikanoyu.co.jp/shikanoyu/>
- ・運営企業：株式会社ホテル鹿の湯

【本件に関する取材のお問合せ】

館内での撮影や取材、利用者へのインタビューを受け付けております。

ご希望のメディア関係者の方は、下記担当者までご一報ください。

■株式会社ホテル鹿の湯

担当者：総支配人 武永（タケナガ）

電話番号：011-598-2311（代表） FAX：011-598-2226

メールアドレス：info@shikanoyu.co.jp